

基本理念2

いきいきと暮らす
ふれあいのある
地域づくり

- | | | |
|------|---|-----------------------|
| 政策目標 | 5 | 共に見守り支え合いすこやかに暮らせるまち |
| 政策目標 | 6 | 質の高い医療サービスを安定的に提供するまち |

政策目標
5

共に見守り支え合いすこやかに暮らせるまち

目指すべき将来像

だれもが安心して医療を受けている
在宅生活を支援するサービスが充実し、住み慣れた地域で暮らし続ける人が増えている
ボランティアに取り組む人が増え、地域での見守り、支え合いができていく
地域の総合的な相談機関や専門相談員が設置され、だれもがより身近なところで相談できている
元気な高齢者が増えている
日ごろの見守り活動とともに、災害時要援護者の支援体制も整っている
地域で活動する自立した障害者が増えている
だれもが生活の不安なく暮らしている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

現在、高齢者のうち要支援・要介護認定をうけた人の割合は12.9%ですが、今後のさらなる高齢化の進展を考慮すると、要支援・要介護認定を受ける人の増加が見込まれるため、保健・医療の基盤を維持し、充実していくことや、各種健診の受診率向上で、人々が日ごろから疾病の予防や早期発見・早期治療などに努めるようにします。また、障害者・生活保護対象者に対し、社会参加や安定した生活を支援することが必要です。

一方で、身の回りの手助けが必要になっても、だれもが住み慣れたまちで、自分らしく暮らしていくことができるような地域づくりを目指し、制度による公的な福祉サービス（公助）と制度によらない福祉サービス（共助）が切れ目なく提供される支え合いの仕組みを構築します。

一般会計	件数	概算事業費
政策的事業	28	4,071 百万円
定例・定型的事業	153	38,191 百万円
人件費		1,922 百万円

特別会計	事業件数	概算事業費
国民健康保険事業特別会計	76	68,000 百万円
後期高齢者医療事業特別会計	5	7,242 百万円
介護保険事業特別会計	21	37,300 百万円

一般会計・特別会計概算事業費合計	156,726 百万円
------------------	-------------

施策目標：16

健康と自立した生活を支え合える地域の仕組みをつくる（保健福祉課）



施策の方向性

1 各種健診の受診率の向上

疾病の早期発見・早期治療のために、検診の必要性を広報紙や個別通知などで啓発し、健康診査などの受診率を上げ、だれもが生涯にわたり健康的な生活を送ることができるようにします。

2 地域医療の充実

救急医療事業のあり方を再検討するとともに、地域に必要な医療提供体制を確保し、いざというときに身近なところで医療サービスが受けられるようにします。

3 支え合える環境づくり

地域住民のつながりを再構築し、住み慣れた地域でだれもが充実した生活を送ることができるような社会環境を整備します。

4 地域福祉活動の充実

地域での多様な福祉活動の担い手を増やし、その活動を支えるための拠点を整備充実します。

5 地域福祉活動のネットワーク化

支援が必要な人に対して、公的な制度による福祉サービスと制度によらない民間主体の福祉サービスが切れ目なく提供できるような体制を構築します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
胃がん検診を受ける人の割合	12.1% (平成21年度)	20.0%	生涯にわたり健康的な生活を送ることができるように、疾病の早期発見・早期治療に向けた取り組みが効果的に実施できているかを測ります。 国民健康保険に加入している40歳以上の人を対象に、受診率を約8%増加することを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
がん検診事業		日本人の死因第1位であるがんの早期発見・早期治療を目指し、検診場所を拡充及び個人通知の充実を行い、がん検診の重要性の周知・啓発を行います。 また、乳房がん検診（マンモグラフィ）を実施する医療機関の拡大を図ります。 ※実施医療機関数（平成22年度） 1か所				指標 乳房がん検診（マンモグラフィ）を実施する医療機関数
施策の方向性						目標 平成23年度 2か所
1 各種検診の受診率の向上						平成24年度 3か所
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 4か所
事業主体	市	平成23～25事業費	1,207,849 千円			
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心				
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標		
地域医療センター再整備事業		市民の健康管理と疾病予防、健康の保持・増進を図るため、一次医療の中心となっている地域医療センターについて、地域医療推進協議会において検討を行うほか、実施計画期間中に、整備に向けた具体的協議を行います。				指標 施設整備		
施策の方向性						目標 平成23年度 関係機関協議		
2 地域医療の充実						平成24年度 基本的方針の策定		
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 計画策定の具体的協議		
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市	茅ヶ崎 松林	南湖 湘北	海岸 小和田	鶴嶺東 松浪	鶴嶺西 浜須賀	湘南 小出	

事業名		事業概要				指標・目標	
海岸青少年会館・福祉会館外複合施設再整備事業（福祉会館の整備）		海岸青少年会館・福祉会館複合施設の再整備については、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年以降の基本設計・実施設計の着手に向け、庁内調整や関係機関との協議を進めます。				指標 施設整備	
施策の方向性						目標 平成23年度 関係機関協議	
3 支え合える環境づくり						平成24年度 関係機関協議	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			関係機関協議	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 ■ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湖北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標
地域福祉の推進事業		茅ヶ崎市地域福祉計画推進委員会において「第2期地域福祉計画」の施策の推進を図るとともに、各施策の進捗状況を検証し、「第3期地域福祉計画（平成27年度～32年度）」を策定するため、アンケート調査などを実施します。 ※地域福祉計画推進委員会開催回数（平成21年度）：7回 地域福祉活動交流会開催回数（平成21年度）：1回				指標 地域福祉計画推進委員会の開催 地域福祉活動交流会の開催 目標 平成23年度 4回 1回 平成24年度 4回 1回 平成25年度 5回 1回
施策の方向性						
3 支え合える環境づくり						
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	3,733 千円			
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
被爆者援護手当支給事業		市内に居住する被爆者健康手帳を持っている人に対し、茅ヶ崎市原子爆弾被爆者援護手当支給要綱に基づき援護手当を支給します。 ※支給人数（平成21年度）：136人				指標 支給人数	
施策の方向性						目標	
3 支え合える環境づくり						平成23年度 130人	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 130人	
事業主体	市	平成23～25事業費	4,680 千円			平成25年度 130人	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
保健福祉センター整備事業		「公共施設整備・再編計画（改訂版）」及び「本庁舎再整備基本方針」に基づき、保健活動・福祉活動の拠点施設の整備について、「本庁舎再整備基本計画」において検討します。				指標 施設整備	
施策の方向性						目標	
3 支え合える環境づくり						平成23年度 方針の決定	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 関係機関協議	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
(仮称) 茅ヶ崎市営 小和田住宅外複合施設 整備事業（地区ボ ランティアセンター の整備）		小和田三丁目に建設が予定されている市営住宅複合施設内における地区ボランティアセンターの整備について、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき平成26年度以降の実施設計や施設整備に向け、庁内調整及び関係機関との協議を進めます。				指標 施設整備	
施策の方向性						目標 平成23年度 関係機関協議	
4 地域福祉活動の充実						平成24年度 関係機関協議	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 関係機関協議	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 ■ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
地域福祉活動支援事業		地域福祉活動の拠点である地区ボランティアセンターについて、各地区の独自性の確保及び全体調整を図りながら市内12地区への整備を進めるとともに、相談機能及び情報発信機能を拡充するほか、地区ボランティア講座の開催を支援し、地域福祉活動の担い手の育成を継続して実施します。また、各地区でのサロン活動の立ち上げを支援します。 ※サロン活動数（平成21年度）：52か所				指標 新規サロンの活動数	
施策の方向性						目標 平成23年度 5か所	
4 地域福祉活動の充実						平成24年度 7か所	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 8か所	
事業主体	市	平成23～25事業費	51,965 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標		
（仮称）地域福祉総合相談室運営事業		こどもや障害者を含めた全ての地域住民の保健や福祉に関する初期相談などに応じる体制を整備するため、今後12地区に整備予定の地域包括支援センター（委託型）内に（仮称）地域福祉総合相談室を設置します。				指標 （仮称）地域福祉総合相談室の整備地区数		
施策の方向性						目標 平成23年度 7地区		
5 地域福祉活動のネットワーク化						平成24年度 7地区		
新規		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 9地区		
事業主体	市	平成23～25事業費	104,125 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出	

事業名		事業概要				指標・目標		
コーディネーター配置事業		実施計画期間中、モデル地区2地区において、地区ボランティアセンターを起点に、茅ヶ崎市社会福祉協議会の地区担当職員及び地域包括支援センターの職員が地区支援チームを結成し、地域での相談支援を中心としたモデル事業を実施します。				指標 モデル地区数		
施策の方向性						目標 平成23年度 2地区		
5 地域福祉活動のネットワーク化						平成24年度 2地区		
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 2地区		
事業主体	市	平成23～25事業費	1,614 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 ■ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	□ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 ■ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 ■ 浜須賀 □ 小出							

主要な定例・定型的事業

女性特有のがん検診推進事業

(1 各種健診の受診率の向上)

女性特有のがん（乳房がん・子宮頸がん）検診の受診率向上のため、受診に係る費用の全額を負担することで、経済的な負担の軽減を図ります。

かかりつけ医制度の推進

(2 地域医療の充実)

健康と自立した生活を支え合える地域の仕組みづくりを進めるため、身近な地域の医療機関で、健康管理や健康状態の相談を行い、適切な助言を受けることができる「かかりつけ医制度」の定着を進めます。

新型インフルエンザ対策事業

(2 地域医療の充実)

県・医療関係団体などの関係団体と連携を図り、感染予防等の周知や感染拡大を抑制する対策を推進します。

医療関係団体補助事業

(2 地域医療の充実)

地域に寄与する事業を行う医療関係団体に補助を行い、眼科・耳鼻咽喉科の救急医療の確保や市民の健康保持増進を図ります。

保健福祉総合相談事業

(3 支え合える環境づくり)

高齢者や障害者（児）、児童などの保健福祉に関する様々な相談に対し、各種福祉サービスや制度等の情報提供などを行います。

戦没者追悼関連事業

(3 支え合える環境づくり)

戦没者遺族に対する国の補償事業等の代行を行うほか、戦没者追悼式を通じ、戦争の悲惨さと平和の尊さを戦争未体験世代に伝えていきます。

施策目標：17

医療を受けられる保険制度を安定的に運営する（保険年金課）

□ 施策の方向性

1 国民健康保険事業などの安定した事業運営

国民健康保険と後期高齢者医療制度の安定的で健全な運営を確保し、だれもが安心して医療が受けられるようにします。

2 特定健康診査の実施率の向上

特定健康診査の実施率を向上させ、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の該当者と予備群を掘り起こし、効果的な保健指導を行い、糖尿病など生活習慣病の改善につなげることで、健康の保持に努めます。

3 国民年金への加入促進

一人一人の年金受給権確保のために、国と協力・連携し、きめ細かな年金相談を推進するとともに、国民年金に係る各種届出などの適切な事務処理を進めることで、国民年金への適正な加入と保険料納付を促進します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
国民健康保険料現年度分収納率	88.7% （平成21年度）	89.5%	国民健康保険事業の安定した事業運営が行われているかを測ります。 国保財政の財源を確保するため、戸別徴収及び電話等による催告等の拡充及び被保険者証の発行による滞納者との接触機会の確保を図るとともに、収納課との連携を強化し、収納率約1%の増加を目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標	
ジェネリック医薬品 普及啓発事業		保険給付費の抑制を図るため、被保険者に対し、特に医師の指示がなければ選択できるジェネリック医薬品についてのパンフレットや希望カードの配付を行うほか、切り替えた場合の削減額通知の発送を新たに行うことにより、ジェネリック医薬品の普及啓発を図ります。				指標 削減額通知回数	
施策の方向性						目標 平成23年度 1回	
1 国民健康保険事業などの安定した事業運営						平成24年度 1回	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 1回	
事業主体	市	平成23～25事業費	37,500 千円			平成25年度 1回	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
医療費通知送付事業		被保険者の健康及び保険に対する意識の向上を図るため、年間を通じた受診状況が分かるように、医療費通知の回数を増やします。 ※医療費通知回数（平成22年度）：6回				指標 医療費通知回数	
施策の方向性						目標 平成23年度 12回	
1 国民健康保険事業などの安定した事業運営						平成24年度 12回	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 12回	
事業主体	市	平成23～25事業費	60,975 千円			平成25年度 12回	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
特定健康診査受診料助成事業		40歳以上74歳未満の被保険者の特定健康診査受診に係る費用を無料にすることにより、特定健康診査の実施率の引き上げを図ります。 ※特定健康診査実施率（平成20年度）：36.7%				指標 特定健康診査の実施率の引き上げ	
施策の方向性						目標 平成23年度 60.0%	
1 国民健康保険事業などの安定した事業運営						平成24年度 65.0%	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 65.0%	
事業主体	市	平成23～25事業費	584,649 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

主要な定例・定型的事業

レセプトの再審査事務 (1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

医療費の適正化を図るため、医療機関などから請求された診療報酬明細書（レセプト）の再点検を行い、国民健康保険事業の安定した事業運営を図ります。

被保険者証の一斉更新に関する事務 (1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

医療機関などにかかるときに必ず提示しなければならない被保険者証を、毎年 10 月 1 日に届くよう更新を行い、だれもが安心して医療が受けられるようにします。

高齢受給者証の一斉更新に関する事務 (1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

適正な一部負担割合で医療が受けられるようにするため、70 歳以上の被保険者の一部負担金の割合を示す証を交付することで、だれもが安心して医療が受けられるようにします。

国保システム改修に関する事務 (1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

医療制度の改正に対応したシステム改修を行うことで、国民健康保険事業の安定した事業運営を図ります。

共同電算処理事業費支払い事務 (1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

診療報酬明細書などの確認事務について、国保連合会に電算処理手数料を支払い、一元的な共同処理を行うことにより、保険者事務の効率化及び国民健康保険事業の安定した事業運営を図ります。

保険料の決定通知書、納入通知書、納付書等の作成及び発送事務

(1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

被保険者への公平公正な保険料賦課と適正な賦課事務を行い、国民健康保険事業の安定した事業運営を図ります。

督促状及び催告状の作成、電話催告に係る事務

(1 国民健康保険事業などの安定した事業運営)

保険給付の財源となる保険料の収納率の向上を図るため、督促、催告を適切に行い、被保険者の公平公正な保険料納付の周知と適正な収納事務を進めます。

施策目標：18

高齢者の健康でいきいきとした暮らしを支援する（高齢福祉介護課）



施策の方向性

- 1 高齢者の健康づくりと生きがいづくりの支援
 高齢者が、できるだけ健康で、その人らしく生きがいをもって生活できるよう、体力・健康づくりと生きがいづくりを支援します。
- 2 介護サービスの充実
 介護が必要な高齢者に対して、身近な地域で安心して、必要なサービスが利用できるよう、介護保険サービスを充実します。
- 3 認知症高齢者に対する支援の充実
 認知症高齢者が、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしが続けられるよう、地域ケア体制を整備します。
- 4 地域包括支援センターの機能充実
 高齢者とその家族に対して、身近な地域で、保健・福祉・介護に関する相談ができるよう、地域包括支援センターの機能を充実させるとともに、さらなる施設整備を行い、地域支援体制を整備します。
- 5 権利擁護体制の充実
 高齢者が、主体的な生活を選択する際に、権利を侵害されたり財産を脅かされたりすることがないように、成年後見制度などの権利擁護制度を活用し、いざというときも安心して生活できるようにします。
- 6 災害時要援護者支援制度の充実
 一人暮らしの高齢者や障害者など、日常生活の中で手助けを必要とする人が、災害が発生した際に地域の中で支援を受けられるようにするための災害時要援護者支援制度を充実します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
高齢者のうち要介護・要支援認定を受けた人の割合	12.9% (平成21年度)	13.5%	介護予防に主眼をおいた健康づくり生きがいづくりの支援事業が効果的に行われているかを測ります。 今後の人口推計やこれまでの要支援・要介護認定者数の伸びを考慮し、要支援・要介護認定を受ける人の割合を13.5%以下に抑えることを目標としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
家族介護支援事業		介護者の疾病、事故、失踪など社会的理由により、在宅介護を受けることが一時的に困難になった要介護高齢者を、緊急に特別養護老人ホームへ一時入所させ、介護保険の給付限度額を超えた利用日数分の費用を負担することで、介護家族の支援を行います。 ※年間利用日数（平成21年度）：延べ58日				指標 年間利用日数
施策の方向性						目標 平成23年度 延べ58日
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成24年度 延べ58日
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 延べ58日
事業主体	市	平成23～25事業費	3,003 千円			平成25年度 延べ58日
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
給食サービス事業		老衰、心身の障害又は傷病などの理由で炊事が困難な高齢者などに対して配食を行います。 ※年間配食数（平成21年度）：18,500食				指標 年間配食数	
施策の方向性						目標 平成23年度 20,000食	
1 高齢者の健康づくり と生きがいつくりの支援						平成24年度 22,000食	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	66,558 千円			平成25年度 24,000食	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
軽度生活援助サービス事業		日常生活の維持継続に家事的援助が必要な高齢者などにヘルパーを派遣し、調理、洗濯、掃除、生活必需品の買い物その他のサービスを提供します。 ※ヘルパー利用時間数（平成21年度）：0時間				指標 ヘルパー利用時間数	
施策の方向性						目標	
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成23年度 60時間	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 60時間	
事業主体	市	平成23～25事業費	353 千円			平成25年度 60時間	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
公衆浴場入浴サービス事業		独居老人に交流の場を提供し、閉じこもり防止、健康維持などを図るため、公衆浴場の入浴料金を助成します。 ※利用枚数（平成21年度）：14,887枚				指標 利用枚数	
施策の方向性						目標 平成23年度 15,000枚	
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成24年度 15,000枚	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	13,544 千円			平成25年度 15,000枚	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
高齢者等居住支援事業		経済的に困窮し、立ち退きを受けた高齢者及び重度障害者に対して、公営住宅に入居できるまでの間、現在の家賃から新たに住む賃貸住宅の差額家賃を月額3万5千円を上限として助成します。 ※制度利用人数（平成21年度）：2人				指標 制度利用人数	
施策の方向性						目標 平成23年度 3人	
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成24年度 4人	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	4,651 千円			平成25年度 4人	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
寝具類等洗濯乾燥消毒サービス事業		寝たきりまたは認知症で失禁の見られる高齢者に対して、衛生的で快適な生活が送れるように寝具の乾燥（年8回）及び丸洗いサービス（年4回）を行います。 ※年間利用件数（平成21年度）：156件				指標 年間利用件数	
施策の方向性						目標 平成23年度 180件	
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成24年度 180件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	1,806 千円			平成25年度 180件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標		
生活管理指導短期宿泊事業		基本的な生活習慣に課題のある高齢者などに対して、養護老人ホームへの短期宿泊を行うことにより、日常生活の訓練及び支援を行います。 ※入所日数（平成21年度）：688日				指標 入所日数		
施策の方向性						目標 平成23年度 600日		
1 高齢者の健康づくりと生きがいつくりの支援						平成24年度 600日		
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 600日		
事業主体	市	平成23～25事業費	5,247 千円					
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心						
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出							

事業名		事業概要				指標・目標	
（仮称）茅ヶ崎市営 小和田住宅外複合施設 整備事業（地域 包括支援センターの 移転・併設） 施策の方向性 4 地域包括支援セン ターの機能充実		小和田三丁目に建設が予定されている市営住宅複合施設内における地域包括支援センターの整備については、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年度以降の実施設計や施設整備に向け、庁内調整及び関係機関との協議を進めます。				指標 施設整備	
						目標 平成23年度 関係機関協議	
						平成24年度 関係機関協議	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 ■ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 ■ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
海岸青少年会館・福祉会館外複合施設再整備事業（地域包括支援センターの移転・併設）		海岸青少年会館・福祉会館複合施設内における地域包括支援センターの整備については、「公共施設整備・再編計画（改訂版）」に基づき、平成26年度以降の基本設計・実施設計の着手に向け、庁内調整や関係機関との協議を進めます。				指標 施設整備	
施策の方向性						目標 平成23年度 関係機関協議	
4 地域包括支援センターの機能充実						平成24年度 関係機関協議	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 関係機関協議	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 関係機関協議	
政策共通認識		■ 共生社会 ■ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	□ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	■ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
地域包括支援センター運営事務		公的な相談支援機能として、きめ細やかなサービスを提供できるよう、現在市内7か所に設置している委託型地域包括支援センターを、平成26年度までに12地区に1か所ずつ設置します。 また、市直営によるセンターを平成25年度中に1か所設置します。 ※整備地区数（平成22年度）：7か所（委託型のみ）				指標 整備地区数 ・委託型 ・基幹型（市直営）	
施策の方向性						目標	
4 地域包括支援センターの機能充実						平成23年度 7か所 — 平成24年度 7か所 — 平成25年度 9か所 1か所	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	580,335 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

老人クラブ等助成事業 (1 高齢者の健康づくりと生きがいの支援)

高齢者の生きがいのづくり及び健康づくりなどのため、老人クラブの自主的な活動の支援を行います。

脳の健康教室 (1 高齢者の健康づくりと生きがいの支援)

高齢者の脳の活性化（認知症予防・介護予防）を図り、高齢者の自立支援を行い、心身の健康を保つとともに社会参加を促進します。

介護予防・健康づくり事業 (1 高齢者の健康づくりと生きがいの支援)

在宅の高齢者に対して、転倒予防・運動機能の低下の防止のため、筋力トレーニングや健康体操などを実施し、自立した日常生活の維持継続を図ります。

特別養護老人ホームの整備に関する事務 (2 介護サービスの充実)

介護サービスの充実を図るため、市内に新たに特別養護老人ホームを運営する事業者を選定し、建設にあたり補助金を交付します。

介護保険に係る任意事業 (3 認知症高齢者に対する支援の充実)

認知症に関する正しい知識や成年後見制度等の普及啓発を図り、認知症高齢者などが住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう制度利用の支援を行います。

災害時要援護者支援事業（高齢者） (6 災害時要援護者支援制度の充実)

一人暮らしの高齢者など日常生活の中で手助けを必要とする人が、災害発生時に地域の中で支援を受けることができるよう交流会を開催するなど地域での体制づくりの支援を行います。

施策目標：19

障害者の自立した生活と社会参加を支援する（障害福祉課）



施策の方向性

1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備

障害者が、自分の住んでいる地域で安心して生活できるよう、暮らしの場の整備をはじめ生活全般にわたる支援など、障害者の暮らしを支えるサービスを充実します。

2 主体性や自立性の確立

障害者が、その人らしく生きていくために、能力や特性に応じた活動の場の確保や就労に向けた多様な支援を行い、主体性や自立性を確立できるようにします。

3 ノーマライゼーションの浸透

障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重しあい、共に社会を築いていく市民であるという意識を啓発していきます。

4 権利擁護体制の充実

障害者が主体的な生活を選択する際に、権利を侵害されたり財産を脅かされたりすることのないよう、成年後見制度などの権利擁護制度を活用し、いざというときも安心して生活できるようにします。

5 災害時要援護者支援制度の充実

一人暮らしの高齢者や障害者など、日常生活の中で手助けを必要とする人が、災害が発生した際に地域の中で支援を受けられるようにするための災害時要援護者支援制度を充実します。

6 医療費助成制度の維持

重度障害者医療費助成を安定的に継続運営することで、対象者の健康や福祉の増進と経済的負担の軽減を図ります。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
施設から地域生活へ移行した人の数	2人 (平成21年度)	5人	地域での自立した生活を支援する事業が効果的に行われているかを測ります。グループホームなどの生活の場や在宅福祉サービス、地域生活支援事業などを充実させ、「障害者保健福祉計画」及び過去の実績を勘案して、目標値は、地域生活に移行する人の数を毎年5人としました。

政策的事業

事業名		事業概要				指標・目標
SOSネットワーク事業		障害児（者）が行方不明となった場合に、関係機関が連携して早期に発見・保護できるよう、予め行方不明になる恐れがある障害児（者）の登録を行います。また、関係機関との情報共有や連携を密にするために、協議会を合同で開催します。 ※防災無線利用者（平成21年度）：延べ7人				指標 防災無線利用者
施策の方向性						
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	目標 平成23年度 5人 平成24年度 5人
事業主体	市	平成23～25事業費	1,273 千円			平成25年度 5人
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標
重症心身障害者通所加算に関する事務		重症心身障害者を受け入れる施設を確保するため、重症心身障害者を受け入れる施設に対し支援を行います。 ※対象人数（平成22年度）：6人				指標 対象人数
施策の方向性						目標 平成23年度 9人
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						平成24年度 9人
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	
事業主体	市	平成23～25事業費	10,500 千円			平成25年度 9人
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心				
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出					

事業名		事業概要				指標・目標	
重度障害者の支援、特別障害者手当（市手当）の支給に関する事務		在宅障害者の経済的支援のために手当の支給を行います。 ※受給人数（平成22年）：4,489人				指標 受給人数	
施策の方向性						目標	
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						平成23年度 4,530人	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 4,550人	
事業主体	市	平成23～25事業費	359,528 千円			平成25年度 4,550人	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
重度障害者へのタクシー利用の助成に関する事務		在宅の障害者の社会参加と生活圏の拡大の支援のため、タクシー料金の基本料金部分の助成を行います。 ※助成件数（平成21年度）：70,321件				指標 助成件数	
施策の方向性						目標	
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						平成23年度 72,000件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 72,000件	
事業主体	市	平成23～25事業費	155,403 千円			平成25年度 72,000件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
障害児(者)の支援に関する事務		増加する障害児に対し、社会生活に対応できるように児童デイサービスなどの療育体制の整備や障害児（者）の居場所確保などのために日中一時支援事業所の誘致などを行います。				指標 事業の進捗状況	
施策の方向性						目標	
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						平成23年度 施設の誘致	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 施設の誘致	
事業主体	市	平成23～25事業費	一 千円			平成25年度 施設の誘致	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
障害者通所交通費の 助成に関する事務		施設に通所することによる経済的負担の解消及び障害者の社会参加を促進するため、施設通所に要する交通費の一部を助成します。 ※利用者数（平成22年度）：423人				指標 利用者数	
						目標 平成23年度 450人 平成24年度 470人 平成25年度 490人	
施策の方向性							
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備							
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度		
事業主体	市	平成23～25事業費	74,600 千円			平成25年度 490人	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市	□ 茅ヶ崎 □ 松林	□ 南湖 □ 湘北	□ 海岸 □ 小和田	□ 鶴嶺東 □ 松浪	□ 鶴嶺西 □ 浜須賀	□ 湘南 □ 小出

事業名		事業概要				指標・目標	
身体障害者への自動車燃料費の助成に関する事務		障害者の社会参加の促進のため、障害者及び保護者が運転する自動車燃料費の助成を行います。 ※助成件数（平成21年度）：660件				指標 助成件数	
施策の方向性						目標 平成23年度 720件	
1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備						平成24年度 720件	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成25年度 720件	
事業主体	市	平成23～25事業費	6,356 千円				
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
成年後見制度利用支援事業		成年後見人制度を利用する重度の知的障害者又は精神障害者に対し、当該費用（申立費用、後見人報酬）の一部又は全部を助成します。 ※利用件数（平成21年度）：申立2件				指標 利用件数（申立件数＋後見人報酬対象件数）	
施策の方向性						目標	
4 権利擁護体制の充実						平成23年度 6件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 6件	
事業主体	市	平成23～25事業費	9,501 千円			平成25年度 6件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 ■ 協働 □ 生涯学習 ■ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
重度障害者医療費助成事業		重度障害者の経済的な負担の軽減を図るため、保険内診療分の医療費の助成を行います。 ※助成件数（平成21年度）：91,574件				指標 助成件数	
施策の方向性						目標	
6 医療費助成制度の維持						平成23年度 108,510件	
継続		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 113,930件	
事業主体	市	平成23～25事業費	1,984,329 千円			平成25年度 119,630件	
政策共通認識		■ 共生社会 □ 環境 □ 協働 □ 生涯学習 □ 安全・安心					
地域	■ 全市 □ 茅ヶ崎 □ 南湖 □ 海岸 □ 鶴嶺東 □ 鶴嶺西 □ 湘南 □ 松林 □ 湘北 □ 小和田 □ 松浪 □ 浜須賀 □ 小出						

主要な定例・定型的事業

障害者のスポーツ育成と健康の増進事業 (1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備)

障害者に対するスポーツ大会などの支援を行うことで、障害者のスポーツ振興及び健康増進を図り、自立した生活と社会参加を支援します。

地域自立支援協議会の運営に関する事務 (1 障害者が暮らしやすい条件や環境の整備)

障害者の地域社会での自立と社会参加を進めるため、関係団体と連携して地域の実情にあった課題解決に向けた取り組みを進めます。

障害者就労支援事業 (2 主体性や自立性の確立)

障害者の就労支援及び雇用の確保を目標とし、社会参加と自己実現に向けた支援の充実を図ります。

ふれあい作品展に関する事務 (3 ノーマライゼーションの浸透)

地域作業所などで障害者が制作した作品を展示することで、障害者の作業意欲の向上及び自立した生活と社会参加を支援します。

災害時要援護者支援事業(障害者) (5 災害時要援護者制度の充実)

一人暮らしの障害者など日常生活の中で手助けを必要とする人が、災害発生時に地域の中で支援を受けることができるよう交流会を開催するなど地域での体制づくりの支援を行います。

施策目標：20

安定した生活を支援する（生活支援課）



施策の方向性

1 生活困窮者への自立支援

生活保護の開始には至らないものの、さまざまな理由で生活に困窮している人に対し、自立支援に向けた施策を講じることで、将来的に生活保護の開始に至らないようにします。

2 生活保護世帯の自立支援

生活保護を受給している世帯に対し、必要な支援を行いながら自立を促し、できるだけ短期間で自立できるようにします。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
就労が決定し、収入を得た被保護者の人数	63人 (平成21年度)	104人	生活保護を受給している世帯に対し、就労支援を行い、自立が進んでいるかを測ります。経済状況と過去5年間の対象世帯の平均増加率14.2%を考慮し、104人を目標としました。

主要な定例・定型的事業

住宅手当緊急特別措置事業

(1 生活困窮者への自立支援)

就労能力及び就労意欲のある離職者のうち、住宅を喪失又は喪失のおそれがある者に対して、住宅手当を支給し、就労支援を行い新たな就労へ結びつけます。

ホームレス支援事業

(1 生活困窮者への自立支援)

ホームレスが地域社会の中で可能な限り自立した生活を営むことができるよう、保健福祉事務所・ハローワーク等の関係機関と連携し、生活相談や就職相談などを行い、自立に向けた支援を行います。

被保護者の自立支援事業

(2 生活保護世帯の自立支援)

被保護者の生活実態や能力を把握し、的確な指導・援助を行うことにより、自立に向けた支援を行います。

生活保護の決定及び実施に関する事務

(2 生活保護世帯の自立支援)

生活困窮者に対し、その程度に応じた必要な保護を行い最低限の生活を保障する生活保護制度の適確かつ迅速に実施します。

政策目標
6

質の高い医療サービスを安定的に提供するまち

目指すべき将来像

地域の基幹病院である市立病院が健全に経営されている
市立病院は、小児科・産科・麻酔科などの不足しがちな診療科目の医師も充足されている
市立病院は、救急医療体制が整っており、急病時に安心して医療を受けることができる
市立病院が地域の基幹病院として、急性期医療を担っている

政策目標における3年間の目指すべき方向性

平成16年4月に新病院としてフルオープンした市立病院は、同年7月に策定した「茅ヶ崎市立病院経営計画」を基調に医療機能の充実と経営の効率化に取り組み、全国で多くの公立病院で経営が悪化している中にありながら、平成18年度には経常黒字を達成しました。その後は、黒字達成できず累積欠損金は微増しています。しかしながら、平成19年度まで職員給与費対医業収益比率は50%未満、病床利用率も90%前後を維持しており、これまでの経営改善の取り組みの効果は現れています。

これからも市立病院は、平成21年3月に策定した「茅ヶ崎市立病院改革プラン（茅ヶ崎市立病院経営計画改訂版）」を基調に、地域の基幹病院として、発症後間もない患者や病状が不安定な患者を中心に、高度で専門的な医療を迅速かつ集中的に行う急性期医療を担います。また、地域の医療機関とそれぞれの機能で分担した連携を推進します。

このような役割を果たしながら、より一層の経営健全化を図り、できるだけ早期に経常収支比率100%（経常黒字）を継続的に達成することで、地域に必要な医療を安定的に提供できるよう努めます。

特別会計	事業件数	概算事業費
病院事業会計	44	34,060 百万円
特別会計概算事業費計		34,060 百万円

施策目標：2-1

効果的・効率的に病院を経営する（病院総務課）

□ 施策の方向性

1 経営健全化による安定した病院経営

救急医療、災害時医療、小児医療、周産期医療など地域医療確保のために担う役割を果たしつつ、経営の健全化を図り、安定した病院経営を行います。

2 効果的、効率的な医療機器の購入

市民の医療ニーズと医療の技術進歩に対応するため、高度医療を支える医療機器を計画的に購入します。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
経常収支比率	99.9% (平成21年度)	100.0%以上	市立病院の経営が安定的に行われているかを測ります。 地方公営企業決算状況における医業収益と医業外収益の和を医業費用と医業外費用の和で除して、100を乗じた値で100%を超えると経常黒字となります。 国が公立病院改革ガイドラインで平成23年度までに経常黒字の達成を示しているため、経常収支比率100%以上を目標としました。
病床利用率	81.9% (平成21年度)	91.5%以上	入院状況を知る数値で、年間延べ入院患者数を年間延べ病床数で除して、100を乗じた値で、病床が有効に活用されているかを測ります。 入院収益を確保し経常黒字を達成するため、過去の実績から推計し、安定的に経常黒字が達成できる91.5%を目標としました。

政策的事業

事 業 名		事 業 概 要				指標・目標	
集中治療室の新設		地域の基幹病院として、高度で良質な医療を提供するため、平成23年度中の整備・運用を目指します。				指標 集中治療室の新設	
施策の方向性						目標 平成23年度 整備完了	
1 質の高い医療の提供						平成24年度 —	
継続拡充		事業実施年度	23年度			平成25年度 —	
事業主体	市	平成23～25事業費	120,000 千円				
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

事業名		事業概要				指標・目標	
市立病院の医療機器の充実		医療機器の水準及び性能の向上を図るため、高度医療を支える医療機器を計画的に購入します。				指標 医療機器の購入	
施策の方向性						目標	
2 効果的、効率的な医療機器の購入						平成23年度 計画的な購入及び翌年度購入計画の策定	
継続拡充		事業実施年度	23年度	24年度	25年度	平成24年度 計画的な購入及び翌年度購入計画の策定	
事業主体	市	平成23～25事業費	490,000 千円			平成25年度 計画的な購入及び翌年度購入計画の策定	
政策共通認識		☐ 共生社会 ☐ 環境 ☐ 協働 ☐ 生涯学習 ☒ 安全・安心					
地域	☒ 全市 ☐ 茅ヶ崎 ☐ 南湖 ☐ 海岸 ☐ 鶴嶺東 ☐ 鶴嶺西 ☐ 湘南 ☐ 松林 ☐ 湘北 ☐ 小和田 ☐ 松浪 ☐ 浜須賀 ☐ 小出						

主要な定例・定型的事業

経営健全化の推進に関する事務

(1 経営健全化による安定した病院経営)

経営推進会議、幹部会議等で病院事業の経営健全化策の検討を行い、病院運営連絡調整会議等で職員に周知し、推進します。

病院運営方針の策定、調整、推進に関する事務

(1 経営健全化による安定した病院経営)

安定した病院経営を進めるため、内部職員による会議のほか外部委員による運営協議会等を開催し、病院事業の検討を行います。

材料の購入に関する事務

(1 経営健全化による安定した病院経営)

医療行為に必要となる薬品材料、診療材料、医療消耗品等の安定的かつ適切な購入と在庫管理を行うことで、安定した病院経営を行います。

経費の支払い等に関する事務

(1 経営健全化による安定した病院経営)

病院業務の管理運営に必要な契約及び支払い等の事務のほか、病院設備の維持管理を適切に行い、安定した病院経営を行います。

医療安全に関する事務

(1 経営健全化による安定した病院経営)

医療安全管理委員会やリスクマネージャー会議等を定期的に開催し、医療の安全に関する協議を行い、医療事故0を目指します。

施策目標：22

高度で良質な医療サービスを提供する（医事課）



施策の方向性

1 質の高い医療の提供

市立病院は、地域の基幹病院として急性期の患者を中心に、質の高い医療を提供します。

2 病診連携と機能分担の促進

かかりつけ医を中心とした地域医療の連携や民間病院・診療所との機能分担と連携を促進します。

3 良質な医療サービスの安定的な提供

高度で良質な医療を安定的に提供するため、病院経営における経済性を高めます。

指標 施策目標の達成状況を把握する目安となる数値

指標名	現状値	平成25年度の目標値	指標の説明・意図
地域医療機関から市立病院への紹介率	33.1% (平成21年度)	60.0%以上	初診患者のうち、他の医療機関から紹介された患者と救急入院した患者の割合を示す数値で、病診連携の取り組みが効果的に実施できているかを測ります。 地域の基幹病院として、登録医制度の充実を図ることで、地域診療所との連携を深め、地域医療支援病院と認められるための一つの指標である紹介率60.0%以上を目標としました。

主要な定例・定型的事業

診療記録の保管に係る事務

(1 質の高い医療の提供)

診療録（カルテ）の保管・管理を適切に行い、患者の記録を適正に管理し、診療がスムーズに行えるようにします。

電算の運用管理に係る事務

(1 質の高い医療の提供)

院内各部門が個々の患者の医療に関わる情報を共有することで、質の高い医療の提供が行えるようにします。

他医療機関との連携に係る事務

(2 病診連携と機能分担の促進)

紹介率の向上のため、かかりつけ医や療養型病院などとの合同研修等を行い、連携体制の充実を図ります。

診療報酬請求に係る事務

(3 良質な医療サービスの安定的な提供)

良質な医療サービスの安定的な提供を行うため、保険制度の変更や診療報酬改正に適確に対応し、院内の他部門との連携を強めるほか医療事務専門の企業と業務委託を行うことで、適正かつ公正な診療報酬の請求を行います。

未収金の管理、督促及び徴収に係る事務

(3 良質な医療サービスの安定的な提供)

入院・外来患者に医療費の請求を適正に行うとともに、多様な取り組みにより収納事務の効率化を図り、収益性を高めます。